

社協の 福祉だより

第98号

2023.1



デイサービス利用者様 作品

琴浦町社会福祉協議会の facebook 公式ページを 開設しました

社会福祉協議会の事業、地域や福祉に関する情報、集落での取り組みなどを更新していきます。ぜひご登録いただき、情報をチェックしてみてください。



CONTENTS

- デイサービス利用者作品
フェイスブック開設お知らせ…①
- 年頭のごあいさつ
支え愛マップの紹介……………②
- 心のふれあい……………③
- 特別賛助会費報告
福祉体験フェスティバル報告
相談窓口の案内……………④

みんなで支え合い、共に生きる福祉のまちづくり ～一人ひとりが輝くために～

編集・発行 社会福祉法人 琴浦町社会福祉協議会

本所：〒689-2352 琴浦町大字浦安123番地1 TEL 52-3600 FAX 53-2035

支所：〒689-2501 琴浦町大字赤碕1113番地1 TEL 55-1124 FAX 55-1137

URL(ホームページ) <http://www.kotoura-shakyo.jp>

Eメール 社会福祉協議会(代表) fukushi@kotoura-shakyo.jp ボランティアセンター vc@kotoura-shakyo.jp

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています。





年頭のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。社会福祉協議会の事業につきましては、日ごろよりご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

社会福祉協議会は、「みんなで支えあい共に生きる福祉のまちづくり」を基本理念として、地域福祉、介護保険、障がい者自立支援の3つの事業を実施しています。

近年、大規模な地震や水害等の頻発を受けて、地域での災害に対する対応の検討が進められています。自助・共助・公助という言葉が最近よく耳にします。「福祉力は防災力だ」と言われ、災害時の地域での活動を考えることは、普段の地域のあり方を考えることにも繋がり、日ごろの地域福祉活動が防災・減災に繋がります。

現在、地域福祉事業で共助を推進するため、支え愛マップづくりを推進しています。支え愛マップとは、災害時に誰かの助け・声かけを必要とする人、声かけができる人、避難先など、一連の情報を盛り込んだ地図のことです。

マップを作ることが目的ではなく、つくる過程で「知らなかったことをみんなで知る」ことで、地域の見守り活動や支え愛活動に進展することが期待されます。まだ実施されていない集落におかれましては、本年是非とも取り組みを考えていただきますようお願いいたします。

令和5年が幸多き年になりますようご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

琴浦町社会福祉協議会 会長 中井 一郎

支え愛マップで自分たちの地域を知り、 防災や福祉について考えてみませんか？

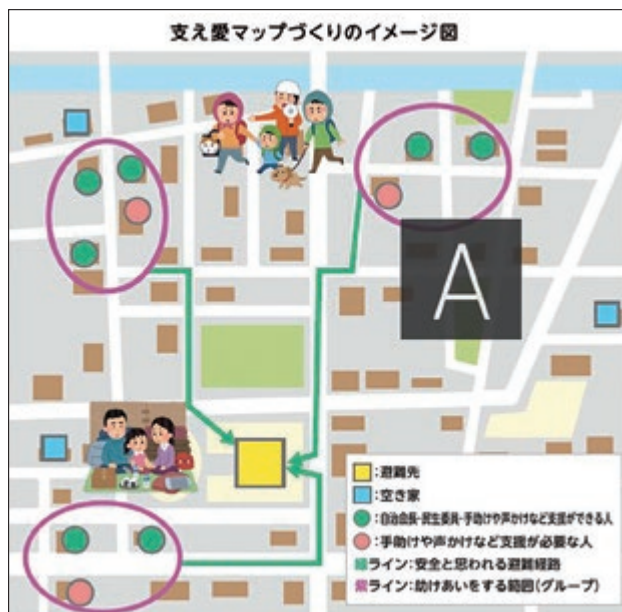
地震、風水害などの災害時の助け合いだけでなく、普段の支え合いや集落の顔の見える関係作りにつながります。

琴浦町ではこれまで41集落が支え愛マップづくりに取り組んでおられます。



令和4年度 取り組み集落 (新規)

槻下北団地
金屋
仲之町
太一垣
竹内
赤碕金屋



支え愛マップづくりにあたっては、社会福祉協議会がサポートを行いますのでお気軽にご相談下さい。また、集落で支え愛マップづくりの費用や防災備品購入のための補助金が活用できますので、併せてご相談下さい。

問合せ先：総務課 52-3600

心のふれあい

篤志ありがとうございます
(受付順に掲載)

金額・氏名等の掲載は寄付者の申し出によるものです。
令和4年7月1日～令和4年11月30日分

本会にお寄せいただいた寄付金は、確定申告により所得税に係る寄付金控除の対象となります。

香典返し・玉串料返し

(単位：円)

金額	住所	寄付者	故人	金額	住所	寄付者	故人
志	下伊勢3区	山本篤志	操	10,000	保1区	金山まなみ	清水時子
志	逢束2区	松下幸雄	美重子	志	森藤	前田昭文	美恵子
志	倉吉市	宮本俊悟	真理子(港町)	志	斉尾団地	杉山万寿美	富美枝(みどり園)
志	美好	田中敏夫	久江	志	保3区	穂近孝	百合子
志	保1区	靄野勲	桑本均	志	上法万	岩本信幸	浪子
20,000	逢束3区	川上明範	恭子	志	倉坂	松本雍子	友輝
志	立石	寺崎賢	押本一男	志	逢束4区	大蔵博孝	祐輔
50,000	田越	近藤弘	寿賀子	志	下中村	高力輝明	勝子
志	八反田	横山公人	一子	志	大山町	藤森貞幸	俊子
志	逢束7区	米原栄子	勇	志	光	豊嶋築並	信雄
志	東京都小平市	林玲子	生田重人(古長)	志	山川木地	小椋禮子	孝憲
志	上三本杉	岩本喜正	悦子	志	南出上	光月八代伊	政春
志	八反田	徳丸桂子	廣海	志	桜ヶ丘	浅田浩昭	正文
志	八反田	生田和幸	正夫	志	下市	田中輝典	千代子
志	八橋1区西	近藤崇憲	韶良	志	今在家	大石利宏	宏明
志	別宮	杉山幸人	美枝	志	上中村	中本賢吾	みつ子
志	保1区	手嶋晃一	照子	志	逢束5区	米原悟	稔
志	倉吉市	杉山広義	豊子(別宮)				

一般寄付

(単位：円)

金額	住所	寄付者
17,417		寿大学茶道コース一同
15,000		匿名
5,000		匿名
100,000	下法万	小畑紀雄

物品寄付

令和4年7月1日～令和4年12月16日分

住所	寄付者	寄付物品
下大江坂	本昌弘	かぼちゃ
	琴浦町東伯赤十字奉仕団	ラビット歩行器
三保	三保自治会	もち米
中尾	米久おいしい鶏(株)	鶏肉40kg
逢束	セブン-イレブン琴浦逢束店	菓子、ボディソープ他

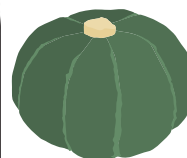
琴浦町東伯赤十字奉仕団



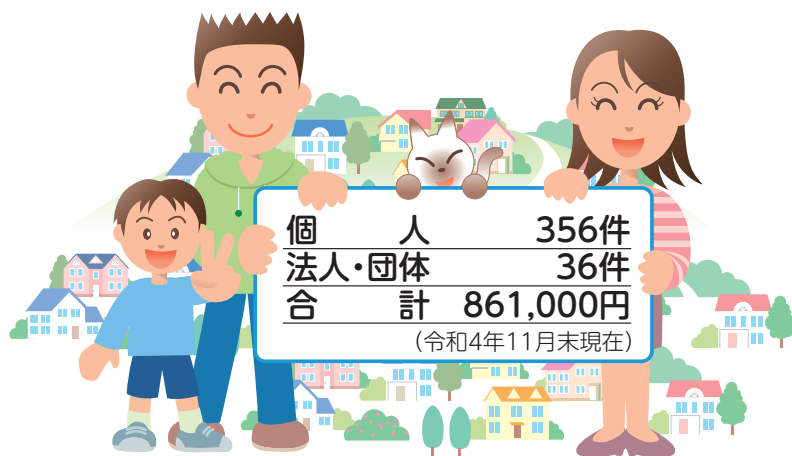
プラタブ回収活動によりラビット歩行器を寄贈いただきました。

※プラタブの回収は終了されました。

三保自治会



ほかにも匿名にて町民の方からたくさんの野菜をいただき、利用者の給食、行事等で使わせていただきました。



令和4年度 特別賛助会費のご協力 ありがとうございました

皆様からいただいた会費は、社協が行う地域福祉事業、ボランティアセンター、福祉教育等の事業を進めていくための貴重な財源として活用させていただきます。

今後とも社会福祉協議会の活動に対しご支援ご協力をお願いします。

会員名簿はホームページよりご覧下さい

認知症を理解し支え合えるまちに

～認知症V R体験の取り組み～

11月20日(日)、まなびタウンとうはくで、共同募金を活用して第4回ことうら福祉体験フェスティバルを開催し、参加者17名がV R機器(現実に近い世界を体験できる機器)を使い認知症の体験を行いました。

認知症があっても、誰もが安心して暮らしやすいまちについて考えるきっかけとなりました。

参加者の声

- ・見えている世界が違うため、認知症の方の反応には理由があることがわかったし、優しく声をかけてもらえると安心すると思う。
- ・不安な気持ちや伝えたいことを、一緒に考えて行動してあげることが大切だと感じた。



この事業は赤い羽根共同募金を活用して実施しました。

赤い羽根共同募金



ふだんの暮らしの悩みごと・困りごと一緒に考えましょう

どこに相談したらよいか分からないことでも、ひとりで悩まず私たちにご相談ください。本人はもちろん家族や周りの方からの相談もお聞きます。お気軽にご相談ください。

受付時間：月～金 8:15～17:15(土・日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業)

電話：52-3600(社協内 ことうらあんしん相談支援センター)

※ホームページの問い合わせからも相談できます。